



《保護者の皆さまへ》 お子さまと一緒に読んでください。

朝あさ晩ばんは涼すずしい風かぜが吹かき、秋あきの気配けはいが感かんじられるようになりまなした。長ながかなつ休やすみもあなつといなう間まに終おわり、1学が期後ご半はんがスやすタちゆうートせいしまかした。休やすみ中ちゆうの生せい活かつリぬズだムねぶから抜ぬけ出だせねぶず、寝ね不ぶ足そくにななってないなたり、ななんなとなくなぼなーなとなしなたりなしてないなまなせんか？ 体からだと心こころを学が校こうモきードかに切きり替かえ、けがや熱ねつちゆうしやう中ちゆうい症すに注し意いししなしがら過あごしましやう。



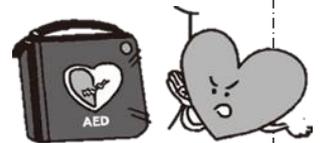
し 知しっていますか？ いいのち 速すくく 命いのち を救すくう **AED**!!

問題1 どの時にAEDを使うでしょうか。

- ① 手足てあしが動うごかないとき ② 意い識しきがないとき ③ 声こゑが出でないとき

問題2 学校には、どこにAEDが置いてあるでしょうか。

- ① 保ほ健けん室しつ ② 職しよく員いん室しつ ③ 体たい育いく館かん



こた 答こた え

問題1 ②意い識しきがないとき

AEDは、止とまあった心しん臓ぞうに電でん気きシあッたクをうご与もともにき戻もすたきめきの機き器きです。
 意い識しきのいちしきない人ひとにつか使がいこうまえす。学が校こうはえちろん、駅えきやデひパおーあトおなど人ひとがおおあつおとお集あまるとおころにおいてあります。

問題2 ③体たい育いく館かん

学が校こうでは、体たい育いく館かんの南みな側がわ（校こう庭てい側がわ）の入いり口ぐちに設せちしてあります。
 使つかい方かたはとかんたんじゃん！ふあたおんをおん開おんけせいると、音おん声せいが流ながれます。音おん声せい指し示じの通とおりそうさに操そう作さくすだけです。誰だれでも使つかえます。

最さい近きんでは、一いつぱんのひとがAEDで命いのちを救すくったとしれいいふ事じ例れいも増ふえてきています。

※緊きん急きゆう時じ以い外がいは、AEDには絶ぜったいに触さわらないようにしましやう！

9月9日は救急の日

9月9日は「9」が2つ並ぶことから「救急の日」とよばれています。けがをしたときに慌てないようにするためにも、「もしも」のときのために、手当の仕方を覚えておくことはとても大切です。保健室に来る前に、最初に自分に出来る手当をしておくこと、その後の処置もスムーズに行えます。

自分でできる応急手当！～保健室に来る前にしてほしいこと～

けがをしたとき、まずは自分でここまでやってみよう！

● すりきず



きず口の汚れを水道の水で洗いながす

● きりきず



血が出ているところをキレイなハンカチで押さえる

● 鼻血



うつむいて小鼻をギュッとつまむ

● やけど



すぐに水道の水でよく冷やす



突き指・捻挫・打撲・骨折のときは⇒

RICE処置

RICE処置とは、肉離れや打撲、捻挫など外傷を受けたときの基本的な応急処置方法です。

Rest (安静) Icing (冷却)

Compression (圧迫) Elevation (挙上)

の4つの処置の頭文字から名付けられました。

早期にRICE処置を行うことで、内出血や腫

れ、痛みを抑え、回復を助ける効果があります。



あんせい 安静	れいきやく 冷却	あっぱく 圧迫	きよじょう 挙上
おちついてうごかさない	ひやす	テ-70などでおさえる	しんぞうよりうえにあげる
R	I	C	E